

～生命の種を蒔いて 地球を守ろう～

# 菜種

なたね

第12号 2012年 夏

編集と発行  
北栄町農業委員会  
北栄町土下112（北条序舎）  
TEL (0858) 36-5567



愛ガモさん

ぼくたちのぶんまで

おねがいします



## 合鴨農法つて素晴らしい

アイガモ

を放飼することで、

- ①草取りや農薬を行なわなくとも雑草や害虫を餌として食してくれる。
- ②排泄物が、稻の養分となってくれる。
- ③化学肥料による稻の弱体化を回避することができる。
- ④化学肥料、農薬の不使用によるコストの低減を図ることができる。
- ⑤そして、何よりも安心・安全

丁寧に植えていきました。三十分もすると疲れた子どもたちがあちらこちらで泥だらけではしゃぎ回る姿も多く見受けられましたが、それでも全員で最後まで頑張りぬき、全員泥だらけの姿で田んぼを後にしました。

六月十六日、子どもたちが現地に集まり合鴨とアヒルの雛を全員で一羽ずつ放鳥し、秋までの無事を祈念しました。

この事業も今年で五回目になり、子どもたちがいるから成り立つのだと気付き、後継者の大切さを改めて実感させられました。

編集委員 齋尾 智弘

下種茶ヤ条地域（市下穂代表）では、毎年子どもたちを中心遊休農地を利用したもち米作りを行なっています。天候に恵まれた六月二日朝九時、小学生を中心とした子どもたち十数名と保護者及び関係者が、長靴や素足と思われるスタイルで横一列に並び、責任者の「始めてください。」の合図で一斉に手作業での田植えを開始しました。なかなかうまくいかない下級生は、上級生や保護者に手伝つてもらいながら

遊休農地で  
子どもたちによる

## 合鴨農法

## 北栄町農業委員会 会長に就任し て

濱坂 良男



この四月に北栄町農業委員の改選があり、選挙委員、選任委員併せて二十六名が新たに三年間の任期を務めることになりました。その中にあって私が会長という重責を担うことになりました。農業委員会活動に対する思いの一端を述べてご挨拶に代えたいと思います。

農業を取り巻く環境とりわけ従事者の高齢化、担い手の不足、農業経営の不安定さ等々厳しい状況の中で農業委員会は「農地の番人（行政機関としての法令業務）」という役割と「農業者の代表（公的代表機関）」として農業振興に積極的に関わるとともに農業、農村発展のための具体的意見、建議活動を自ら実践することを主な業務としています。しかし、残念ながら法律の改正も含めて一般的に農業委員会の活動が理解・認知されていくわけではありません。そこで、先ずこの三年間をどう活動すればよいのかを整理していきたいと思います。より見える活動、より見える広報、より見える農業委員の姿勢によつて委員会がより機能するようになります。



## 農業人

### 井上寿樹さんをご紹介します。



国坂地区で専業農家として頑張っている井上寿樹さん四十八歳。彼は、妻の和美さん、長男拓央君、長女日向ちゃん、二男幸樹君、母の美亀子さん六人の長として、らつきよう、ぶどう、米、ネギと年間を通して営農を行なっています。勤めていたこともありましたが、今年で七年目、家業として行ってきた農業を「守る」そんな思いから就農したそうです。幼い子どもたちが自分の背中を見て、将来の後継者になるように少しづつ砂丘地に合ったネギ、らっきょうを増やしたいとのことです。更に、「若い人たちが専業でご飯が食べられる環境を今の自分たちが整えれば」という思いと「頑張る地域プランが利用できれば機械の導入などをていきたい」という次の思いがあるようです。いずれにしろ「次の世代に渡すためには、農地を荒らしたくない」と言った言葉が印象的でした。

### 「継続は、力なり」

頑張ってください。

編集委員 前田 浩明

### 北栄の 農家の笑顔 今日も見え

素敵なお便りをいただきました



農業委員会だより「全国コンクール」最優秀賞受賞、おめでとうございます。コンクールでの最優秀賞を拝見し、川柳を送させていただきました。  
紙面から、暖かさ・優しさが伝わってきました。



## 就農して・・・

東高尾 村岡 東樹



十七年勤めた会社を脱サラし、就農してまだ三年目。農業を知らないのに知っているつもりで農作業を始め、両親からは、「〇〇じや、こうせないけんがないやあ」「そんなこともわからんだかいやあ」と言われながら農作業をしています。うちの大栄地区にあり、「♪西瓜の名産地♪」と歌われているように西瓜栽培を柱にしています。昨年、一昨年は、生育もまずまずで、夏場の気温も高く、それなりの値段で売れました。そのため、去年のようになにか暑い日が続き、西瓜が高く売れればいいなあと心の中で思っています。

また、西瓜の後の作物を何にしようか悩んでいて、昨年からプロトコリーを作り始めましたが、半分は、雪の中に埋もれて傷んでしまい、出荷できませんでした。今年は、雪に埋もれないよう早く定植し、雪に埋まる前に出荷していくつもりです。

農業は、いつまでに何を作り、そのためにはどうしていくかが重要で、あとは農協から送られてくる栽培指針等を参考に、作物を大事に育てていくことが失敗のない方法だと実感しています。（後は、災害がないことを神様に祈るだけですかね）年齢が四十歳前から農業を始め、他人の人たちと比べると遅いスタートですが、生涯現役を目指し、両親と奥さんや子どもたちと一緒に、けがや病気にならないよう心がけ、初心を忘れず、農作業を楽しむようしていきたいと思います。

編集委員 村岡 昌美



## みんなでつくる営農組合

農事組合法人大島営農組合  
理事組合長 安田 知章

農事組合法人大島営農組合は、平成二十三年二月一日に組合員五十三名で設立された。出資金は、五十三万円（一人一口）、経営面積三十六ヘクタールで水稻と飼料用稻が半々の作付けである。

組合運営の基本方針は、「汗をかいたものが報われる」ことである。一部の専門集団が作業を行うのではなく、組合員全員が自らに応じた役割を果たしていく。そして、その活動に応じて配当を受け取る仕組みである。一年間を振り返ってみると、草刈りなど基本的な作業は組合員全員が従事分量配当という形で還元され、多くの組合員から喜んでいた。今後も、こうした組合員の参加意欲を維持することが重要だと考えている。



また、畠作への参入や常時雇用・直販への取組み等検討すべき課題は数多くある。法人化によって、組合長を中心とした経営体制を明確化した現在、これらの課題に着実に取り組んでいきたい。さらに、農業経営だけでなく、子どもたちの農業体験や河川の土手の草刈りなど大島地区が賑わいのある村となるよう、地域の活動組織としての役割を果たしたいと考えている。

編集委員 福光 康男

JA鳥取中央 女性大学「ミニナール」



# 農地流動化情報

各集落や地区内における農地の売買契約、貸借契約に至らなかつた農地について、地区外からも買い手・売り手を募っています。 詳細を「農地流動化情報台帳」として北条庁舎で閲覧できます。 農業委員会事務局までご連絡下さい。

※買い手、借り手の方については、耕作面積等、農家要件が必要です。

※掲載を希望された情報です。

### 《売りたい・貸したい》

No.	農地の所在	地目	面積(a)
1	妻波下堤(売買)	畠	3 3
2	国坂大野内通り(売買)	畠	2 4
3	由良宿中高江(賃借)	畠	2 0
4	西高尾赤坂(売買)	畠	1 9
5	国坂中沖小野(売買)	畠	1 7
6	西高尾赤坂(売買)	畠	1 6
7	国坂中沖小野(売買)	畠	1 5
8	妻波西奥田(売買)	畠	1 2



七月三十日、町全域の農地の実態調査を行い、その地区ごとに担当委員が実情等説明を行いました。砂丘地の葉タバコの生産減少による農地の荒廃を中心

きよう、ネギ、芝等に変換されており、思いのほか荒れ地が少なく感じました。水田においては、當農組合等組織がしつかり管理されている一方、畑地では、高齢化、後継者不足による荒廃も否めないのが現状でした。

### 【広報委員会】

農地委員会 農地パトローニング 委員長 岸田 委員 德友

## 農地基本条例の制定、具現化

委員長 濱田陽一 副委員長 山下正美  
委員 濱坂良男、河原廣美、家森政男、

谷口廣志、遠藤忠充

農地パトロールの実施、遊休農地対策の徹底  
農地流動化情報の拡充  
委員長 岸田一成 副委員長 杉川武士  
田熊孝則、田中則重、木村悟、  
友定憲一、徳山克之、前田榮久、  
徳山隆敏、津川孝篤

## 【広報委員会】

## 【広報委員会】

農業広報誌「菜種」の発行  
委員長 森本真理子 副委員長 前田浩明  
委員 村岡昌美、福光康男、齋尾智弘、  
盛山由紀子

免行  
副委員長 前田浩明  
元康男、齋尾智弘、

りました。地域の身近な相談役として自覚を持ち頑張っていきたいと思います。

りました。地域の身近な相談役として自覚を持ち頑張っていきたいと思います。

私事になりますが、今年から息子がラツキヨウに参入することになり大谷から下神の圃場まで通っています。スプリンクラーから時間給水され、先人が切り開いた北条砂丘に感謝しながら作業を行なっています。

「菜種」をご覧の皆さま、「ご意見、ご要望などがありましたら、事務局までお寄せください。

シリーズ 農業委員活動  
⑪

今回は、新体制となつた農業委員「各種委員会会の役割と顔ぶれ」についてご紹介いたします。

事務局までお訪ね下さい。

〔編集後記〕

・しつかり積み立て、安心で豊かな老後を！！

・女性にも、心強い見方です

事務局までお訪ね下さい。

農業者年金

広報委員  
森本 真理子 前田 浩明  
村岡 昌美 福光 康男  
齋尾 智弘 盛山 由紀子